

## 学校評価（夏）について

### ① 児童の評価分析について

- ・今年度は、「富西小よい子の約束」や「学習のやくそく」を守って生活している児童が増えた。また、友達のことを大切にしたり、グループ交流が楽しいと思ったりしている児童も多くなった。
- ・反面、安心して学校生活を送っている児童の評価が低くなった。先生方の声掛けにより、児童の不安を和らげていく。

### ② 保護者の評価分析について

- ・9の「情報をよく発信している」が、昨年度より評価が2%以上高くなった。先生方のブログやオンライン授業等で適切に保護者や地域に伝えている成果である。
- ・2～7（宣言1～宣言5）までの評価が低くなった。中でも、4（宣言3）の「進んで学習をします」と3（宣言2）「友達を大切にします」が昨年度より3%以上低くなった。2学期には校内研修が本格的に進んでいくので、授業改善と交流を意識した取組を実践する。

### ③ 教職員の評価分析について

- ・5（宣言3）「地域の教育資源を活用した活動に積極的に取り組む」の評価が高くなった。反面、児童と保護者の同項目の評価は低くなった。やっと、地域への活動がスタートしたばかりなので、このまま活動を続けていくと児童も保護者も評価は上がってくると考えられる。
- ・7（宣言5）「健康で安全な生活」の評価が下がった。その理由として、けがが多いことが挙げられる。2学期以降も、けが防止に努めたい。